



松ヶ岡櫻花の四月に

ごれ丈け景氣づくか 知事級を占めたの夢様な昔 藝妓の玉から見た平花柳界

松ヶ岡の櫻花を風靡したものが一般の 財界の不況に加へて炭礦業の不振に祟られた

前景氣 こそ添えてをれ其本年一月から去る行司までの玉の賣高は左記の如く約五萬七千本で現在百

苦勞も さることながら炭礦置屋でも到底遺物れず之れを好景氣時代に於ける百六十名の紅箱連に於

【月夕】日八十月三

上小川分教場の學藝會

石城郡上小川尋常高等小學校では本校に於ける學藝會を行つたが殘されてゐる上

當業連 はそんな夢を想像にも置かぬが少なくとも藝妓一人當りの稼ぎ高

何が扱 て花の四月にはどれだけの景氣がつくやら昨年の三萬五千本以上

相馬區の復活運動に 脱黨迄の悲壯な覺悟 移管區の希望は容れられ様

困難を 悟るものも あり而して同部鹿島町以南は總ての點に於て平區に屬

當選役員

組合長に平町 酒井猶次氏 石城郡養蚕同業組合は既報の如く去十月四日總會を開催

養蚕組合の 組合長に平町 酒井猶次氏 石城郡養蚕同業組合は既報の如く去十月四日總會を開催

一般に 絹物よりも 加工セル一反八圓五錢から十一圓止り「ネル」一反七

上物で 一圓三十錢 位と云はれてゐるが本ネル類は若干の下落を呈せるだけ

春衣の模様の相場 色合は一体に青味 掛つたものが流行

ネルもセルも 一割五分方下落

一と前毎に腰を誘ふ和やか銀乃至六十錢を唱ひてゐるな春を迎へて閉ぢられた冬

到着し てるる女物 煉瓦崩しと云つた様な大形なものに色合は青味が

卒業式 來二十日本年 卒業七十一名 平町舊城跡養蚕會館に於ける第十八回卒業證書授

來月改選の 農會代議員 石城郡では 五百六十名 石城郡各町村農會の代議員

元金に倍する 利拂ひで 借金は減らず 其支拂命令

平産看校の卒業式

明日の午後二時 平町南町平産看校に於ける第二十四回卒業式は昨十九

平産看校の 卒業式 明日の午後二時 平町南町平産看校に於ける第二十四回卒業式は昨十九

卒業式 來二十日本年 卒業七十一名 平町舊城跡養蚕會館に於ける第十八回卒業證書授

卒業式 來二十日本年 卒業七十一名 平町舊城跡養蚕會館に於ける第十八回卒業證書授

元金に倍する 利拂ひで 借金は減らず 其支拂命令

平産看校の卒業式

明日の午後二時 平町南町平産看校に於ける第二十四回卒業式は昨十九

平産看校の 卒業式 明日の午後二時 平町南町平産看校に於ける第二十四回卒業式は昨十九

卒業式 來二十日本年 卒業七十一名 平町舊城跡養蚕會館に於ける第十八回卒業證書授

卒業式 來二十日本年 卒業七十一名 平町舊城跡養蚕會館に於ける第十八回卒業證書授

元金に倍する 利拂ひで 借金は減らず 其支拂命令

平産看校の卒業式

明日の午後二時 平町南町平産看校に於ける第二十四回卒業式は昨十九

平産看校の 卒業式 明日の午後二時 平町南町平産看校に於ける第二十四回卒業式は昨十九

卒業式 來二十日本年 卒業七十一名 平町舊城跡養蚕會館に於ける第十八回卒業證書授

卒業式 來二十日本年 卒業七十一名 平町舊城跡養蚕會館に於ける第十八回卒業證書授

